



地域のかけがえのない福祉拠点へ ロートピア仙南10周年記念式典

ロートピア仙南（清水真理子施設長）10周年記念式典が3月14日、同施設で開かれ、職員や入所者など約100人の皆さんが参加しました。

式典では、施設を運営している社会福祉法人六郷仙南福祉会の田中昭次郎理事長が「今後も努力を惜みず、地域のかけがえのない福祉拠点を目指します。」と式辞。続いて、長年にわたりボランティアや交流活動を続けている、町老人クラブ連合会仙南支部や仙南地区の小学校など、5団体2個人に感謝状を贈呈するとともに、永年勤続として54人の皆さんを表彰しました。

また、式典の後には、民謡などの演芸鑑賞が行われ、和やかな雰囲気の中、節目を祝いました。



11月完成を目指して 後三年鴻声の里 移転改築工事安全祈願祭

後三年鴻声の里（進藤恭介施設長）の移転改築工事安全祈願祭が3月11日、同施設で行われ、施設関係者や工事関係者など約50人の皆さんが出席しました。

安全を願う鍬入れ等の神事が行われた後、施設を運営している社会福祉法人水交会の高井慶藏理事長が「完成後は、利用者とともに今以上に明るく楽しい施設づくりに努めていきたい」とあいさつしました。

新しい施設は、現在地から南に約200m離れた場所に、約8,000㎡の敷地で、鉄筋コンクリート平屋建て床面積約2,520㎡の建物となります。



これからの活躍に期待 平成21年度自衛隊入隊予定者激励会

平成21年度大仙仙北美郷管内自衛隊入隊予定者激励会（大仙仙北美郷自衛隊父兄会連絡協議会主催）が3月7日、美郷町公民館で開かれました。

今年度の管内入隊予定者は16名。会では、来賓祝辞の後、北澤防衛大臣からのメッセージや先輩隊員からのビデオメッセージなどが放映されました。たくさんの激励を受け、入隊予定者代表として新田和也さん（千畑出身）が、「それぞれの職務に責任を持ち、秋田県人の誇りと粘り強さを発揮し、立派な自衛官、社会人になれるよう頑張ります。」と力強く決意の言葉を述べました。



▲高井理事長らによる鍬入れ

茶道・日本舞踊を通じ、和の心を わくわく園の伝統文化体験

わくわく園（六郷幼稚園・保育園）年長組の皆さんが3月2日、同園で「茶道」と「日本舞踊」を体験しました。

町芸術文化協会六郷支部の協力により、毎年恒例となったこの催し。園児の皆さんは、少し苦いお抹茶の味を体験したり、日本舞踊を鑑賞し、日本古来の伝統文化を体験しました。

522人が学び舎を巣立ちました 小中学校、幼稚園・保育園の卒業（園）式

町内小中学校と幼稚園・保育園で卒業（園）式が3月11日から19日にかけて開かれ、小学校191人、中学校192人、幼稚園・保育園139人が、思い出のたくさん詰まった学び舎を巣立ちました。



◀わくわく園



◀千畑南小学校



◀最後の卒業生を送った
六郷東根小学校



◀仙南東小学校



◀六郷中学校

「笹竹の精神」を胸に巣立ちました 六郷高等学校卒業式

県立六郷高等学校（風登森一校長）の第59回卒業証書授与式が3月2日、同校体育館で開かれ、普通科93人、福祉科26人の皆さんが学び舎を巣立ちました。

式では、風登校長が「校訓『笹竹の精神』にあるように、これからの人生をたくましく、そして健やかに、常に志を高く持って努力してください。」と式辞。また卒業生を代表して安藤敬大さん（千畑中出身）が「精神的にも経済的にも立派に自立して、社会に少しでも役に立つ人間になるよう努力し、これまでお世話になった方々へ恩返しをしていきたいと思ひます。」と答辞を述べました。



地域で命と向き合おう 大曲仙北地域自殺予防研修会

平成21年度大仙仙北地域自殺予防研修会（仙北地域自殺予防ネットワーク推進会議ほか主催）が3月3日、美郷町公民館で開かれ、約120人の皆さんが参加しました。

研修会では始めに、秋田大大学院の佐々木久長准教授が、「本当に自殺を減らしたいと思っていますか？」と題して講演、地域の一人ひとりが自殺について関心を持ち、向き合うことの重要性を呼びかけました。

そのほか、町メンタルヘルスサポーター「てとての会」の皆さんによる対話劇や、多重債務等の相談活動を行っている「秋田なまはげの会」相談員の小玉正憲さんによる講演が行われ、参加者の皆さんは自殺予防についての理解を深めました。



▲町メンタルヘルスサポーター「てとての会」による対話劇